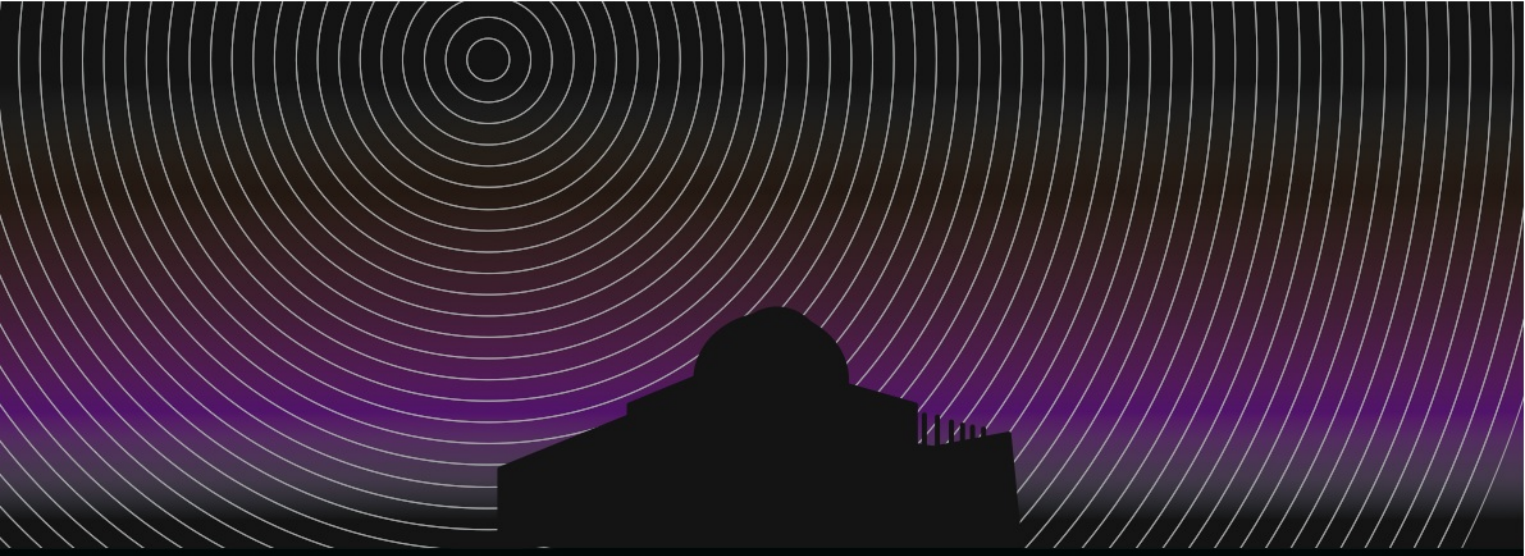


（社）日本雪氷学会北海道支部　地域講演会

しばれの街・陸別と南極観測

―雪と氷が地球環境の謎を解く―

2011年　2月5日（土）　15:00～17:00

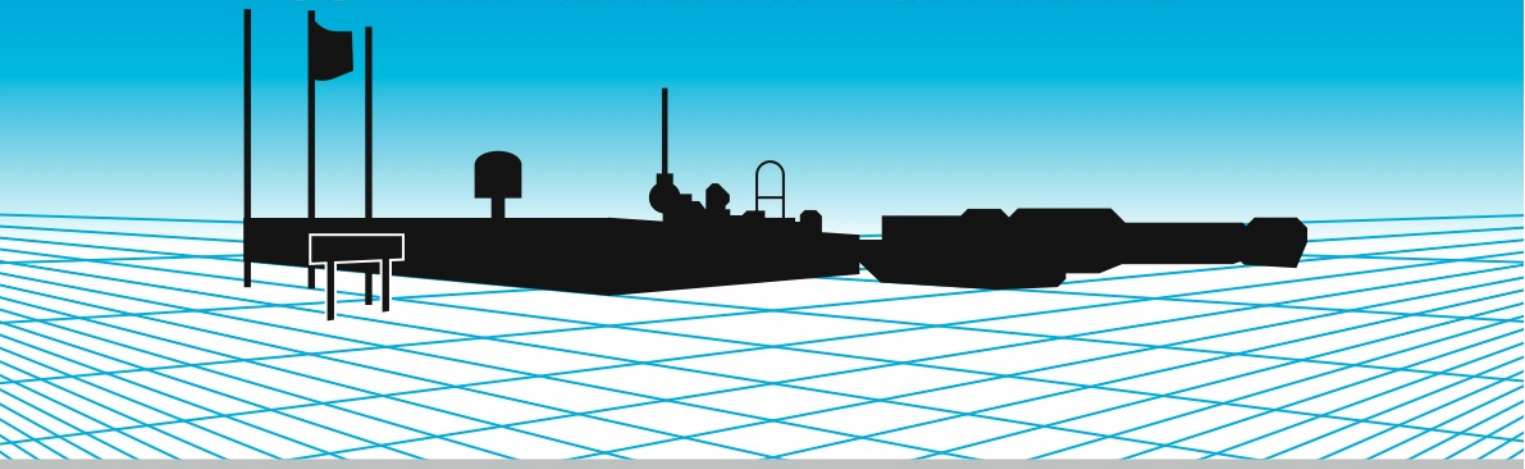
入場無料
申込不要

りくべつ宇宙地球科学館（銀河の森天文台）ホール　（北海道足寄郡陸別町字遠別）

【1】挨拶
（社）日本雪氷学会北海道支部長　高橋修平
北海道陸別町長　金澤紘一
りくべつ宇宙地球科学館長　上出洋介

【2】講演会＜司会：亀田貴雄（北見工業大学）＞
（1）しばれ研との出会い　高橋修平（北見工業大学）
（2）しばれの街・陸別と南極観測　渡邊興亜（元国立極地研究所長）
（3）南極ドームふじコアに記録されていた地球の歴史・宇宙の歴史
藤井理行（国立極地研究所長）

【3】プラネタリウム観望（希望者：午後5時以降に30分程度を予定）



主催◆（社）雪氷学会北海道支部主催・陸別町しばれ技術開発研究所・南極ＯＢ会北海道支部／後援◆陸別町

お問い合わせ先◆亀田貴雄（北見工業大学社会環境工学科）TEL：0157-26-9506◆FAX；0157-25-8772◆E-mail：kameda@mail.kitami-it.ac.jp

要　　旨

しばれ研との出会い

高橋修平（北見工業大学）

1990 年からの北海道陸別町しばれ技術開発研究所との共同研究で実施した深層掘削機開発実験、雪上滑走路造成実験、陸別とシベリアでの気象観測の成果などを紹介する。

しばれの街・陸別と南極観測

渡邊興亜（元国立極地研究所長）

しばれの町・陸別と南極観測の関わりについて、国立極地研究所教授として南極観測を実施していた立場から紹介する。

南極ドームふじコアに記録されていた地球の歴史・宇宙の歴史

藤井理行（国立極地研究所長）

南極ドーム基地で 3035.2m まで掘削された深層氷床コアの解析の結果、この氷床コアには過去 72 万年間の地球の歴史が保存されていることが明らかになった。ここでは、明らかになった地球の歴史の変動の特徴とともに、この変動に超新星爆発や隕石落下などが関わってきたことなどを紹介する。

当日詳細スケジュールと「しばれフェティバル」案内

○講演会参加希望者は午後 2 時 50 分までに、直接、りくべつ宇宙地球科学館（銀河の森天文台）に集合ください。あるいは、天文台は陸別町中心部から距離があるため、旧陸別駅（午後 2 時 20 分集合）→無料送迎車をご利用ください。

○講演会終了後、無料送迎車で「しばれフェスティバル」会場に移動します（フェスティバルは午後 6 時 30 分～）。午後 8 時 30 分からの花火終了後、懇親会参加希望者は無料送迎バスで懇親会会場（セレモ浜田）に移動、午後 9 時から懇親会（会費 3,000 円）に参加ください。懇親会に参加されない方は無料送迎バスで宿泊先までお送りします。

○「しばれフェスティバル」とは、日本一寒い陸別町で厳寒期に実施される日本最寒の祭りです。フェスティバル会場への沿道には、アイスキャンドルが並び、会場には巨大なキャンプファイヤー「命の火」が灯ります。http://www10.ocn.ne.jp/~shibare/

○2 月 5 日（土）に陸別に宿泊される方は、浜田旅館（TEL：01562-7-3175）に各自で予約ください。しばれフェスティバル参加者の宿泊料金は、5,000 円（1 泊朝食つき）～6,200 円（1 泊 2 食つき）です。http://www.rikubetsu.jp/hotel/index.html （浜田旅館は、「旅のわが家」がキャッチフレーズのアットホームな旅館です）